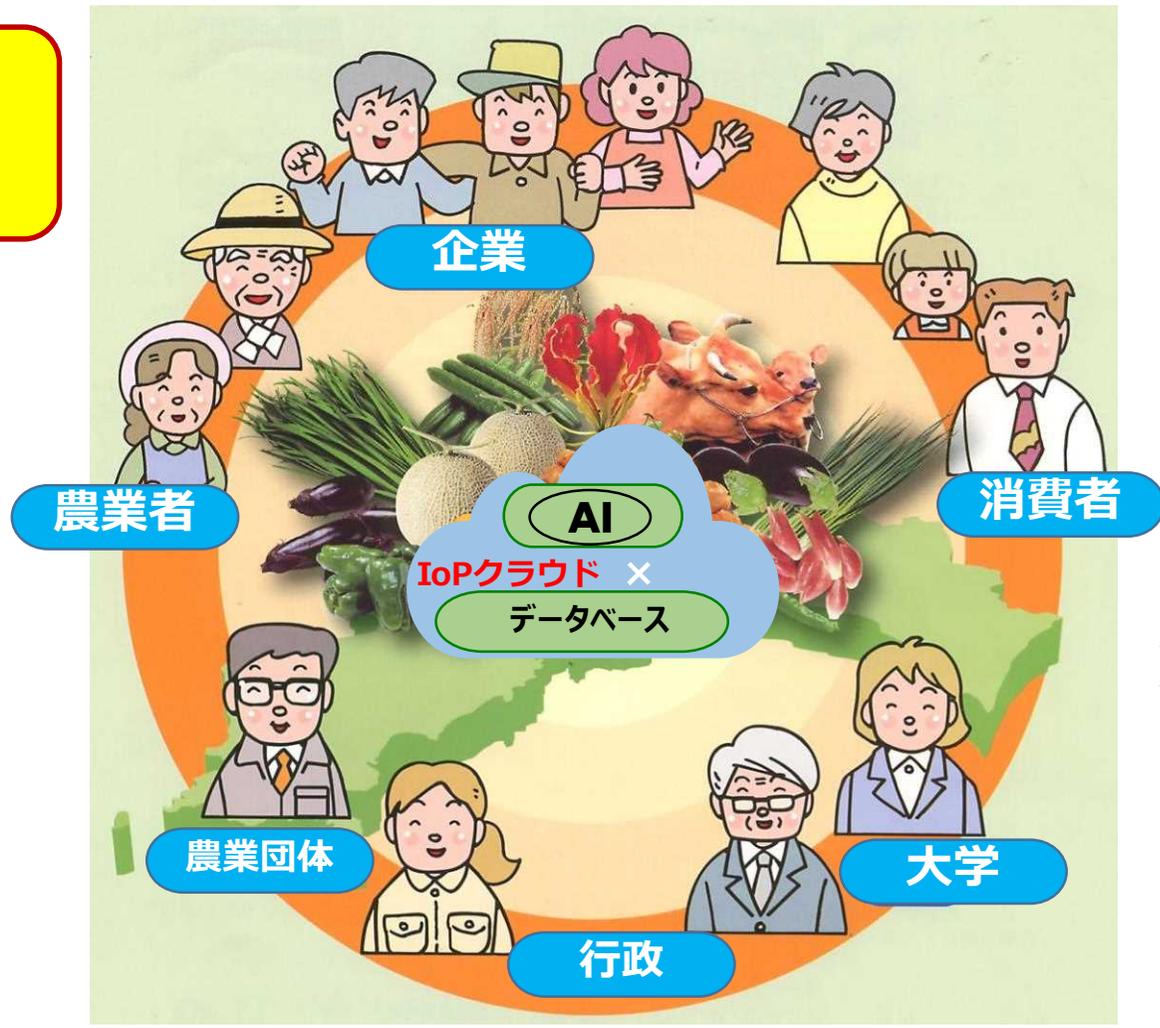




【施設園芸関連産業群の集積】

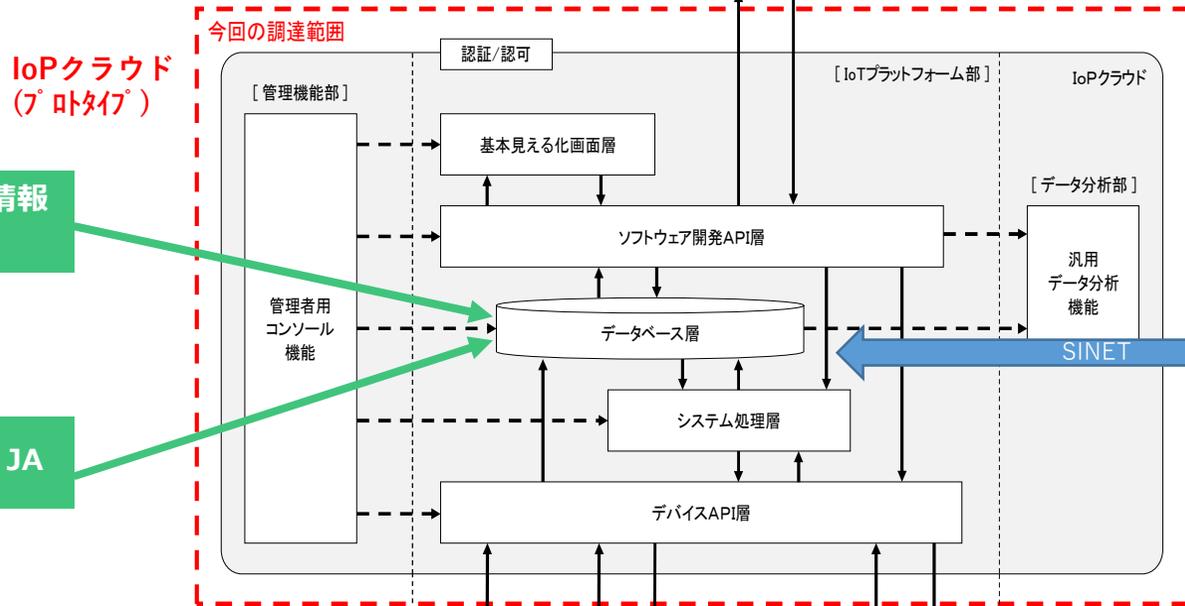
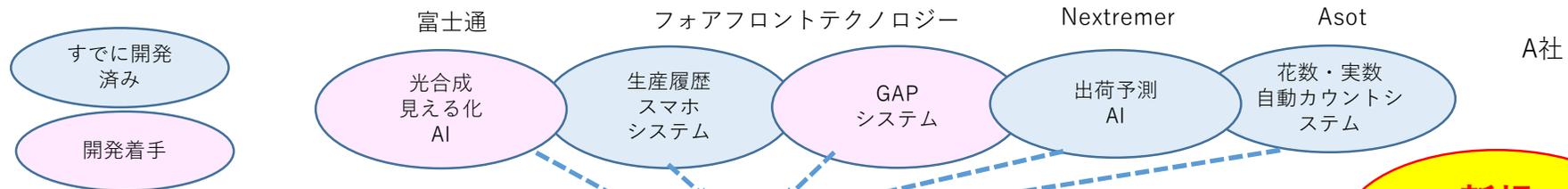
企業等のIoPクラウド活用に向けた取組の進捗と課題

なるほど！
だいぶつながって
きたね～！



R3.6.5
農業振興部
農業イノベーション推進課
IoP推進室
(088-821-4570)

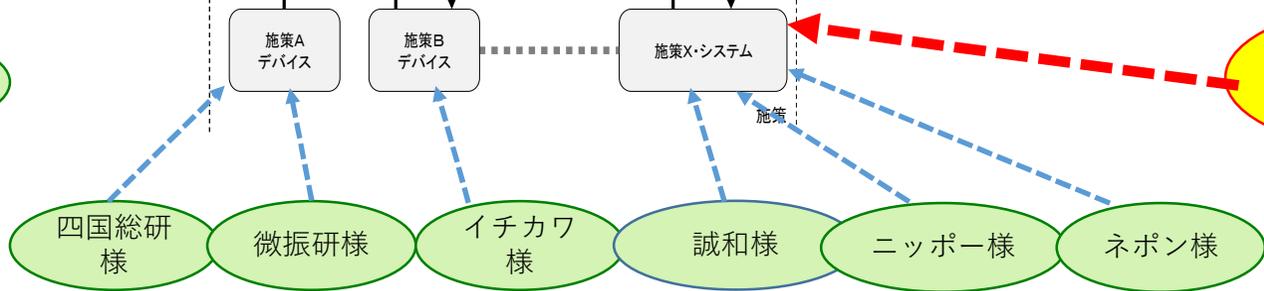
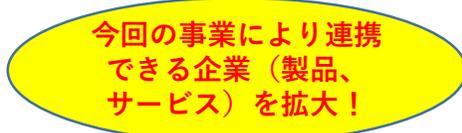
1. IoPクラウドは、現時点ですでに10社と連携



生産者・圃場の情報 from生産者

出荷データ from JA

IoPプロジェクトに
参画意向企業



IoPクラウドに
つながるデバイス・サービス群を増加



IoPクラウドのプラットフォームとしての
機能が高まり、ユーザである農家への
トータルサービスが向上



それにより、連携していただく各社のデ
バイス、サービスの価値も高まり、販路
も拡大できる（相乗効果）



3. 企業の皆様に、さらにIoPクラウドと連携していただくための支援策

施設園芸関連機器等高度化緊急支援事業費補助金

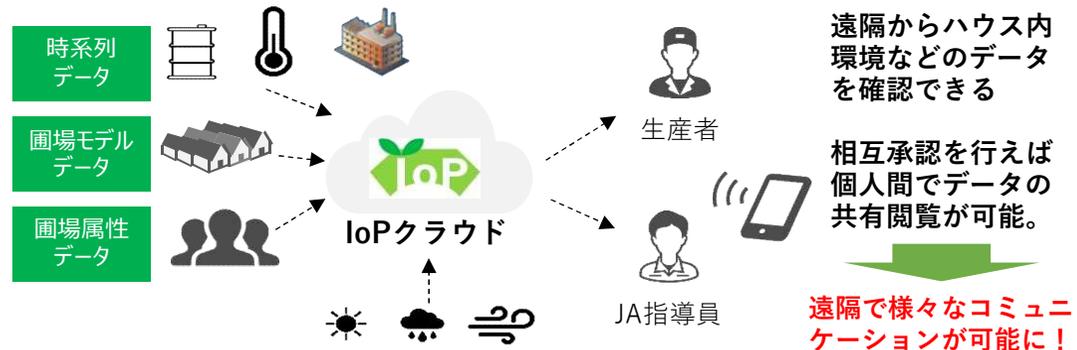
農業イノベーション推進課
9月補正予算(国)50,000千円

背景

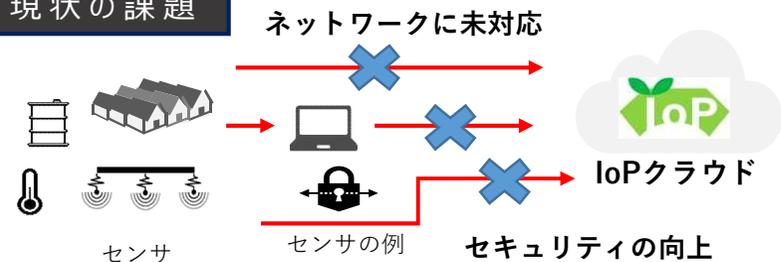
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、様々な事業でテレワーク、リモートワークへの転換が推奨されている。
- ・国(内閣府)では、IoTで全ての人とモノがつながり、様々な知識や情報が共有され、今までにない新たな価値を生み出す社会【Society 5.0】への転換を強力に推進している。

県の取り組み

R2年度に、様々なデータ取得し連携させ、多様な分析・解析を行える**データ共有基盤「IoPクラウド」**を構築



現状の課題



目指す姿



補助事業の内容

- 【補助事業者】施設園芸関連機器等を展開する県内企業
(一部県内ハウスでの導入実績が多い県外機器メーカー)
- 【補助対象経費】プログラム作成、クラウド接続テストに要する経費、
専門家等の派遣・招聘費用、社員の技術習得に要する経費等
- 【補助率】対象経費の3/4 (上限5,000千円)
- 【スケジュール】



事業により得られる効果

- 生産者：**多様な装置をリモートで活用**できる。県内企業の製品であれば**メンテナンスやサポートを受けやすい**。
- 県内企業：IoPクラウドは一般的な通信規格やクラウド技術を採用しているため、他クラウドへの**技術転換が容易**。県内企業がクラウド対応機器等を**先行開発**でき、将来の**販路拡大**が期待できる。
- 県：IoPクラウドを核とした**農業生産性の向上**、県内企業のSociety 5.0対応の促進による**産業基盤の強化**

現 状

SAWACHIに
つなげる
センサー類や
機器・システム類
の全てが
IoT化されてない！

つなげるだけで
膨大な手間・経費
・・・

R3,R4年度中には

できるだけ
簡単に、
安価に、
つなげられる
デバイスの
開発整備が必須！

**SAWACHI側の
管理コンソール整備必須！**

(各デバイスをつなぐ
手間もフリーに)

農家さんのハウスに
機器・センサーを設置するにも...

栽培が終了して、ハウスを蒸し込むために
また機器類をはずして...また設置して...

IoPクラウド側でも、送られたデータが
誰の、どのハウスの、何の機器の、
何のデータなのか
を認識させるのも...

全部手作業！！





もっと簡単に、
誰でも
機器類の設置、
取り外し、
つなぎ込みができれば
・・・
全然違うぜよ！



7. IoPで、『もっと楽しく、楽に、儲かる農業』の実現へ！



おらんくのクラウド

高知県では、次世代型農業のさらに次、「Next次世代」の農業を目指します。

Next次世代は、IoP。[Internet of Plants]つまり、ハウスをデータ管理して、有益な情報を共有しようという取り組み。もっと楽に水やりや温度管理を自動化したり、さらなる収量の増加や、出荷の有利なタイミングの読み、新規就農者のハードルを下げる情報共有…などなど。土佐農業クラウドSAWACHI (サワチ) にあなたのハウスをつなげましょう！